

薬学よもやま話Ⅰ

Exploring the Field of PharmacyⅠ

科目提供大学名	武庫川女子大学
担当教員 (講義順)	薬学部 (15名) 【代表】篠塚 和正 (薬学科教授) 乗原 晶子 (薬学科教授) ・黒田 幸弘 (健康生命薬科学科教授) 川崎 郁勇 (薬学科教授) ・内山 良介 (薬学科准教授) 高橋 幸一 (薬学科教授) ・山下 沢 (薬学科准教授) 水野 英哉 (健康生命薬科学科准教授) ・來海 徹太郎 (健康生命薬科学科教授) 中村 一基 (薬学科教授) ・村田 成範 (健康生命薬科学科教授) 高橋 悟 (薬学科教授) ・稲本 浄文 (健康生命薬科学科准教授) 森山 賢治 (健康生命薬科学科教授) ・池田 克巳 (薬学科教授)
単位数	2単位
最大授業定員	54名
開講学期	前期4時限 (17:50~19:20) 水曜日 (4月11日~7月18日)
成績評価	出席、講義内容に関するレポートで評価する。
テキスト	必要に応じて資料を配付する。
参考文献	特になし
授業以外の学習方法	特になし
その他の特記事項	後期開講科目「薬学よもやま話Ⅱ」とは内容が異なる別科目です。 「薬学よもやま話Ⅱ」受講の有無にかかわらず当科目を受講できます。
講義概要	今回の講義の題名は「薬学よもやま話Ⅰ」です。薬学という学問体系は非常に幅広く薬に関係する基礎から応用までの分野を含んでいます。薬の起源やその使い方、効き方、漢方薬、乱用薬物の話から、心身の健康に関することや遺伝子に関する話、さらに感染症、皮膚病などの病気の話などオムニバス形式で多彩な内容の授業を用意しました。きっと将来、役に立つと思います。わかりやすい授業を心がけますので聞いてください。
授業計画・内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. クスリに課せられたミッション (篠塚) 2. 身のまわりのお薬よもやま話 ~実際に患者さんから頂いた質問から~ (乗原) 3. 人類が薬を使用してきた歴史と対比することにより 医薬品開発のプロセスを解説する (黒田) 4. 毒から生まれた薬の話 (川崎) 5. 感染症から身を守るしくみと抗菌薬 (内山) 6. 西洋薬と漢方薬の相互作用 (高橋) 7. 意外と身近にある危険 ~乱用薬物と毒劇物~ (山下) 8. 脳と心のしくみ (水野) 9. 薬ってどうやって効いてるかイメージできますか? (來海) 10. 使用目的別に見る薬の最新情報 (中村)

		「薬学よもやま話Ⅰ」
1 1.	遺伝子解析と「ヒト」の関係	(村田)
1 2.	<u>新薬の光と影 ～オプジーボの例</u>	(高橋)
1 3.	化学の目で見た「くすり」	(稲本)
1 4.	心と体について	(森山)
1 5.	世界の肥満における健康被害	(池田)